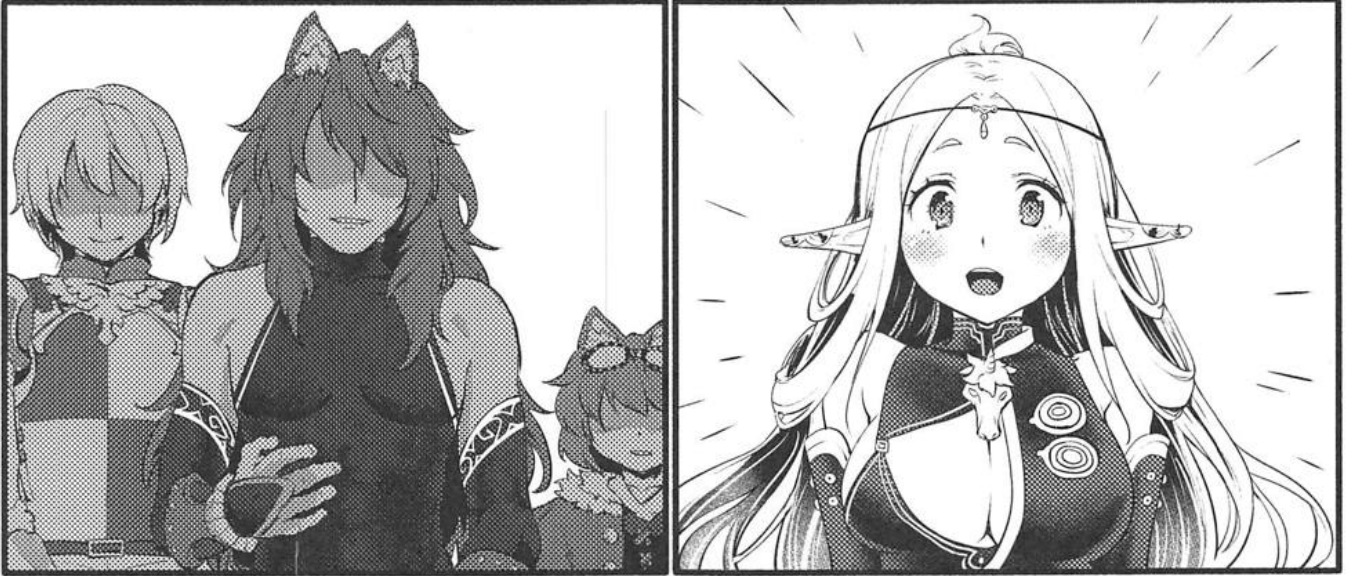


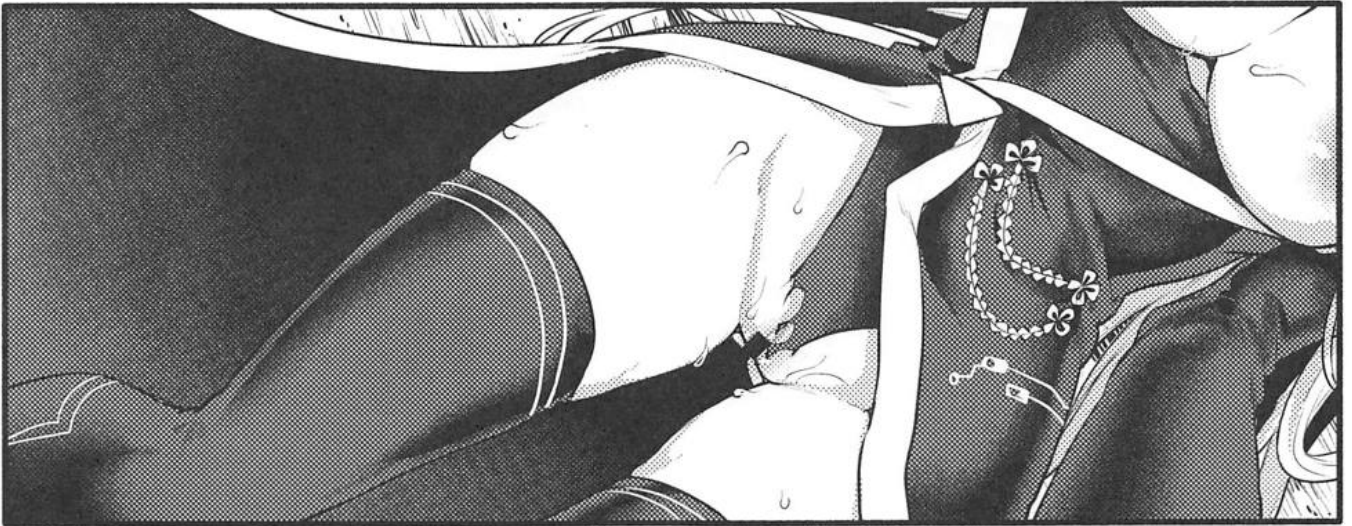
は
じ
め
の
の
せ
か
い
じ
ゆ

1.5

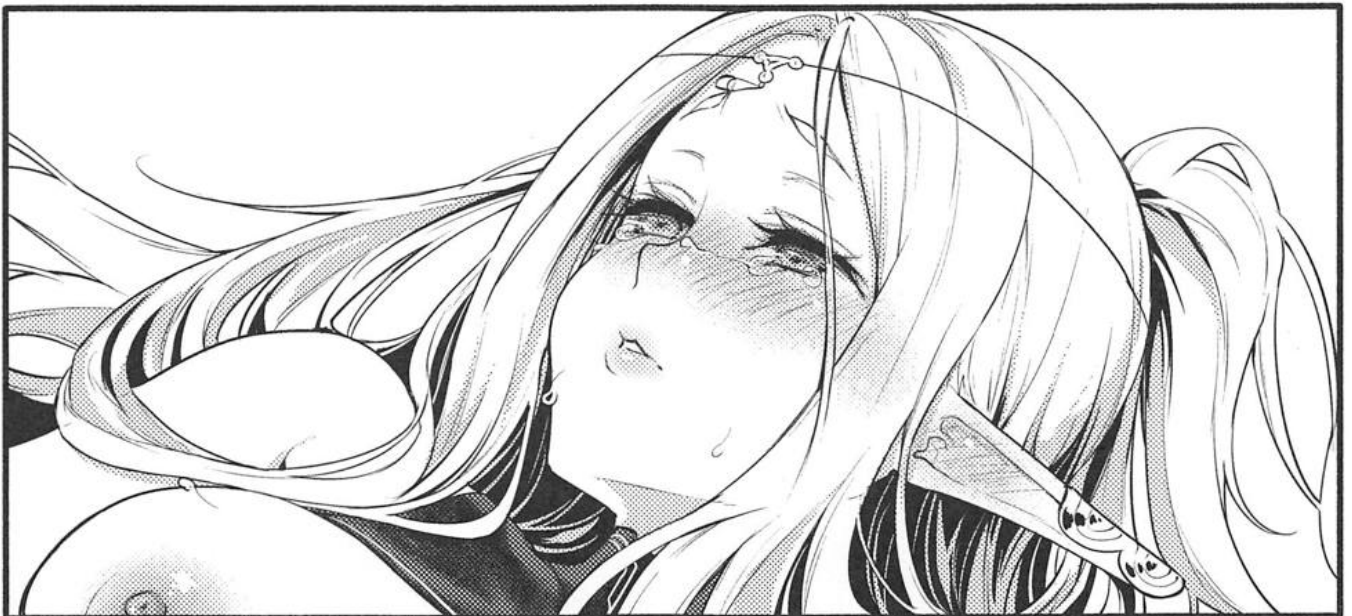
冒険に憧れてアルカディアへやってきた私は
ベテランのギルドへ参加させて頂けることになりました



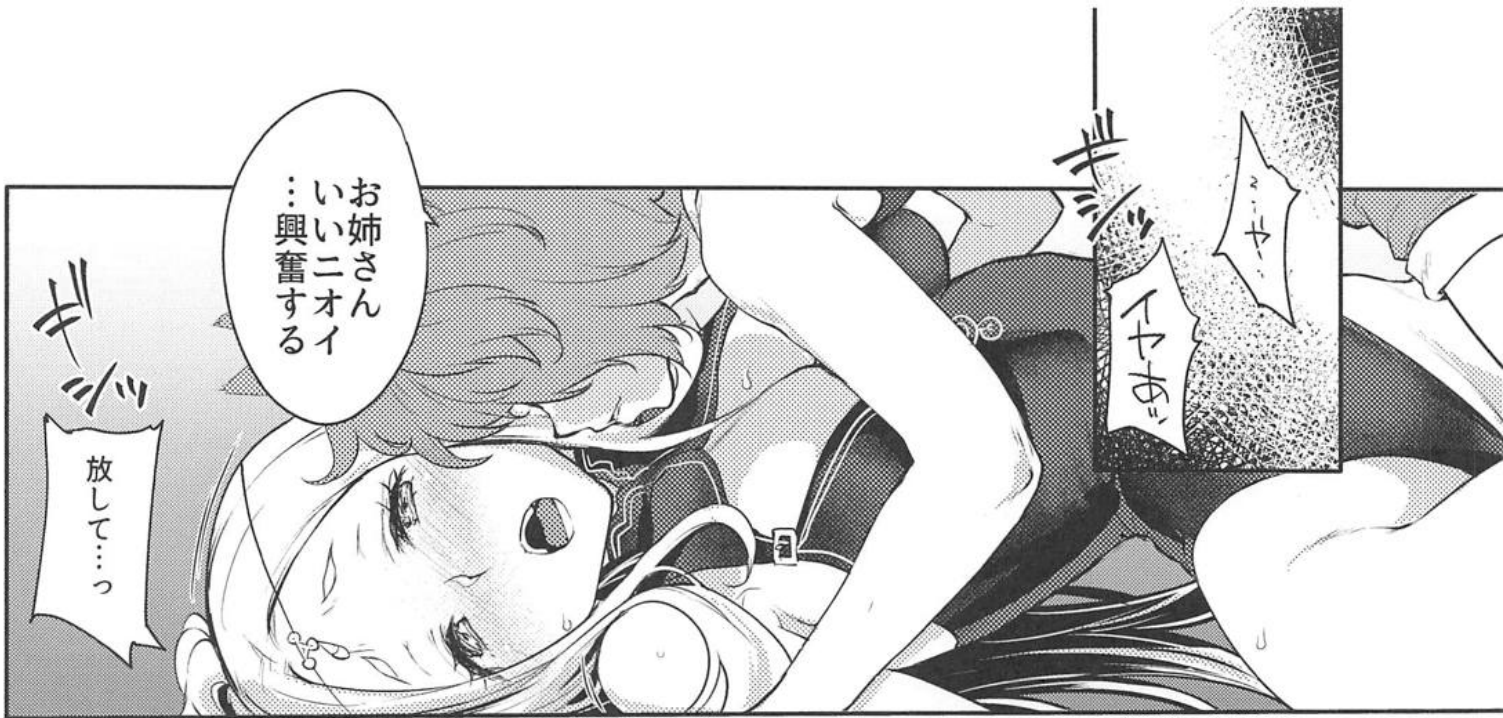
まだ見ぬ世界に心を踊らせ
樹海へ赴いた私に科せられた役割は
『肉便器』——でした



来る日も来る日も犯され続け
私は絶え間なく涙を流しながら……

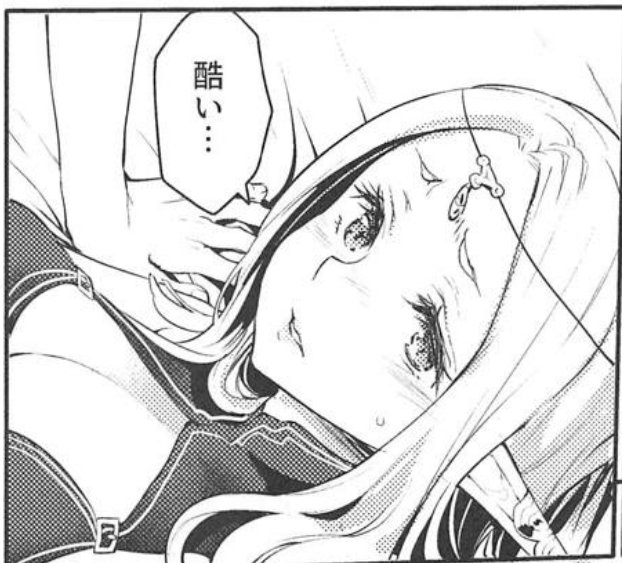


しかし身体は反応してしまうのです

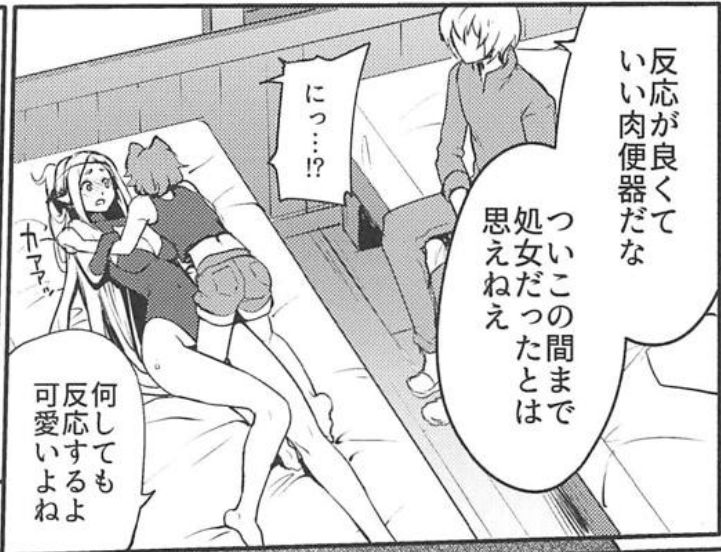


お姉さん
いいニオイ
興奮する

放して…っ



酷い…



反応が良くて
いい肉便器だな

ついこの間まで
処女だったとは
思えねえ

にっ…!!?

何しても
反応するよ
可愛いよね



こんなピンピン
にしておいてよ

酷い？
悦んでるクセに
よく言うぜ





やっぱり
乗り気
じゃねえか

剥いちまおうぜ

はい

「ここでの私は
人だとして扱われる
ことはなく…」



ただギルドの
共有物でしかない

こんなイイ身
使わない馬鹿
ないだろ

んっ
んっ

それじゃ
雌らしく
四つん這い
なれ

逆らう訳
ねえよな？

.....

よしよし
素直が一番だ

下向いてるときの
この感触が
たまらねえんだよなあ

ふんふん

ふんふん

ふんふん

ふんふん

ふんふん

ふんふん





声出しちゃ駄目...
我慢して...

もう濡れてる
じゃねえか
聞こえるだろ？

やだっ...



サマッ!

引っ張らないで...

うわあ...
お姉さんエッロ





どんどん
濡れてきてるよ



この辺りが一番
反応するよね



抑
えるなよ



そろそろチンポが恋しいだろ？

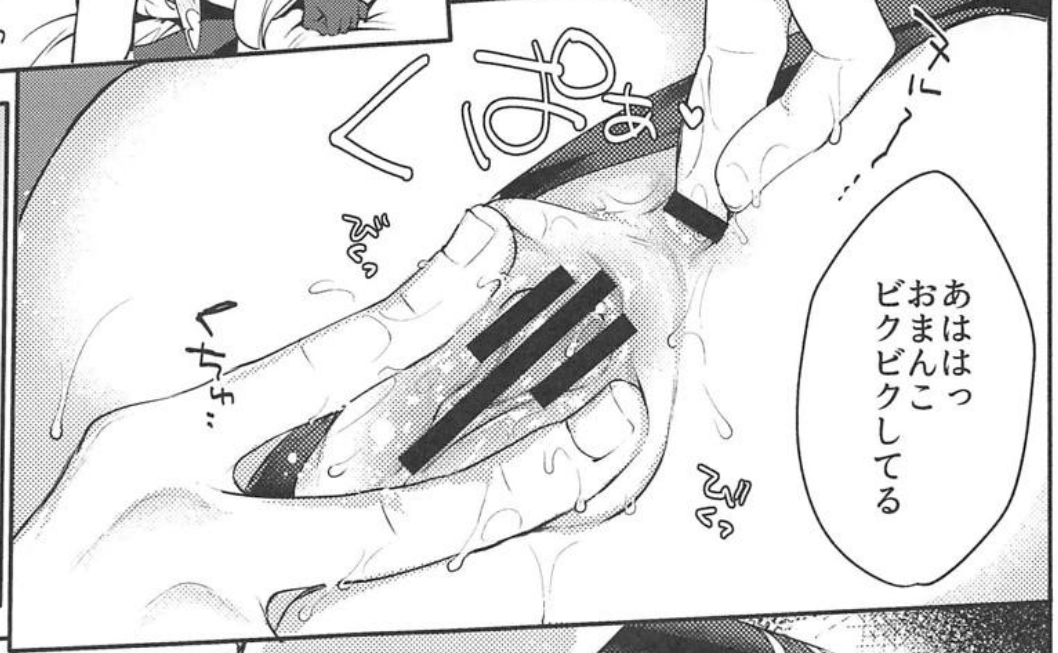
くれてやるか

私以上に...

オレも後ろ使わせてね



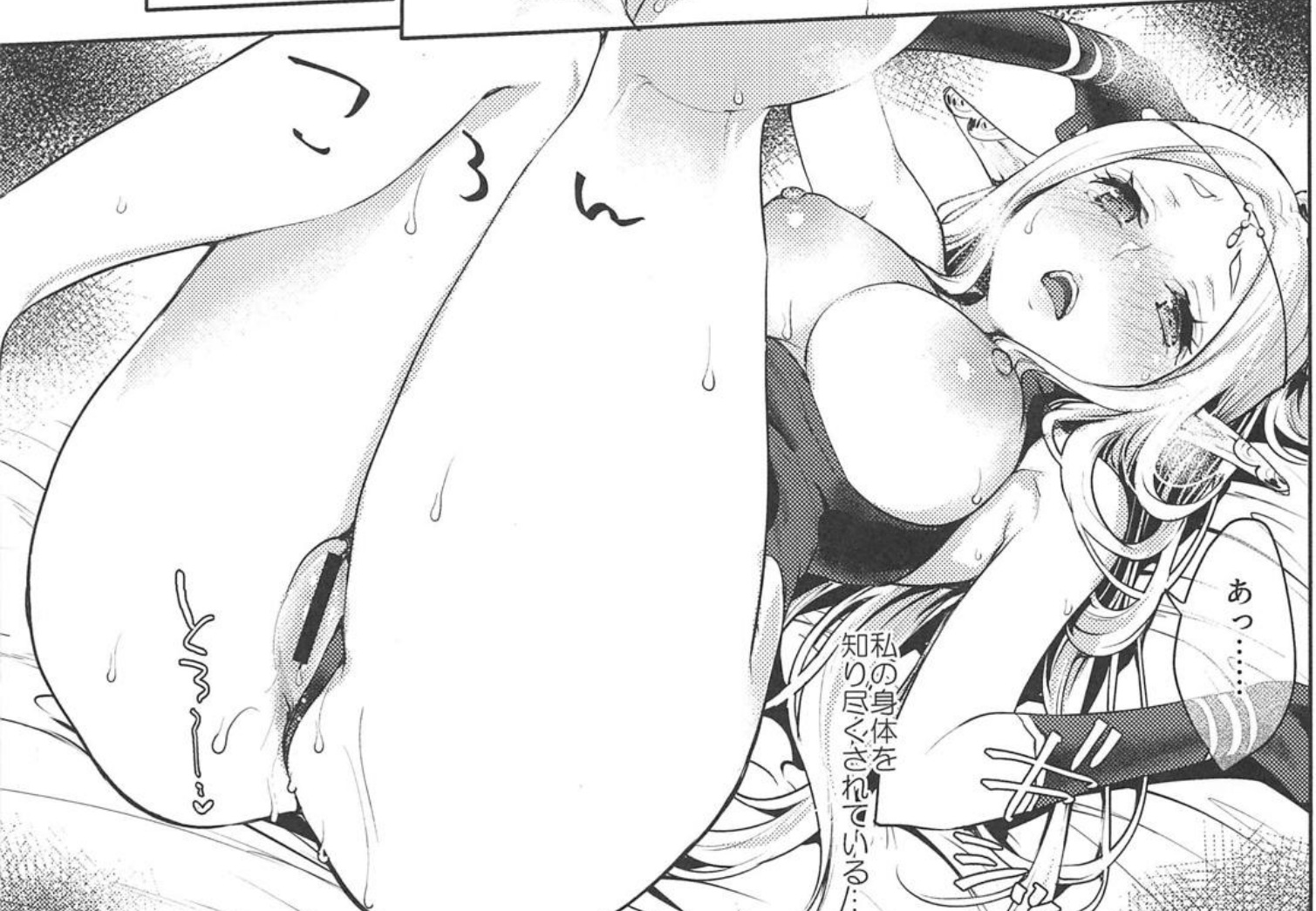
気持ち良いの指から伝わってくるよ



あははっおまんこビクビクしてる



そら横になれ



あっ.....

私の身体を知らぬ間に...

お望みの
ブツだぞ
啜えろ

さ...あ...

唇...舌...
擦れて...

喉まで
のま...!!...

蕩けた面
しやがっ

涎垂らして
待ってたぞ
チンポだぞ

今
挿入れて
やるからな

待って
ください……

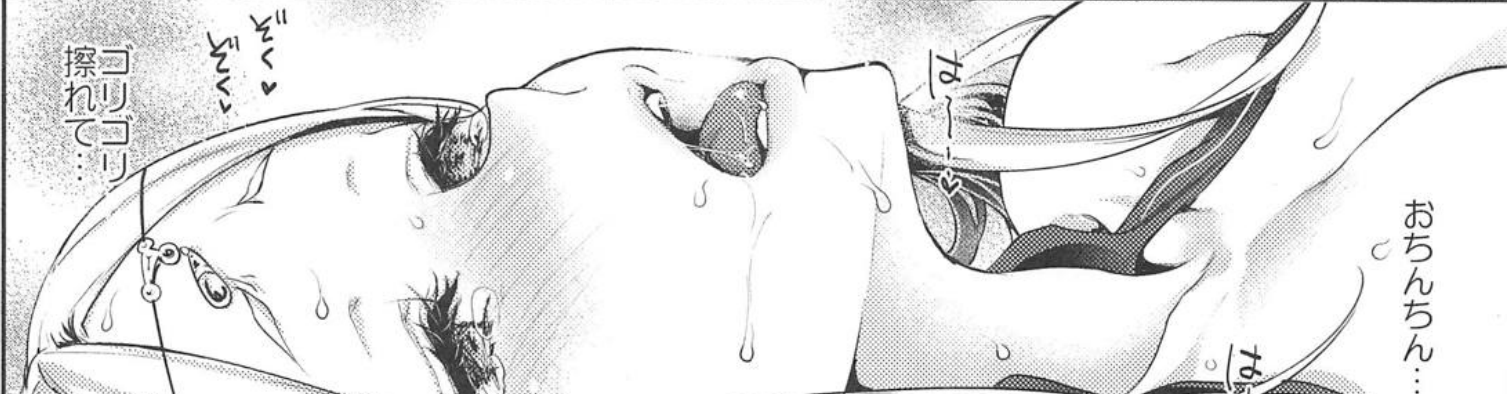
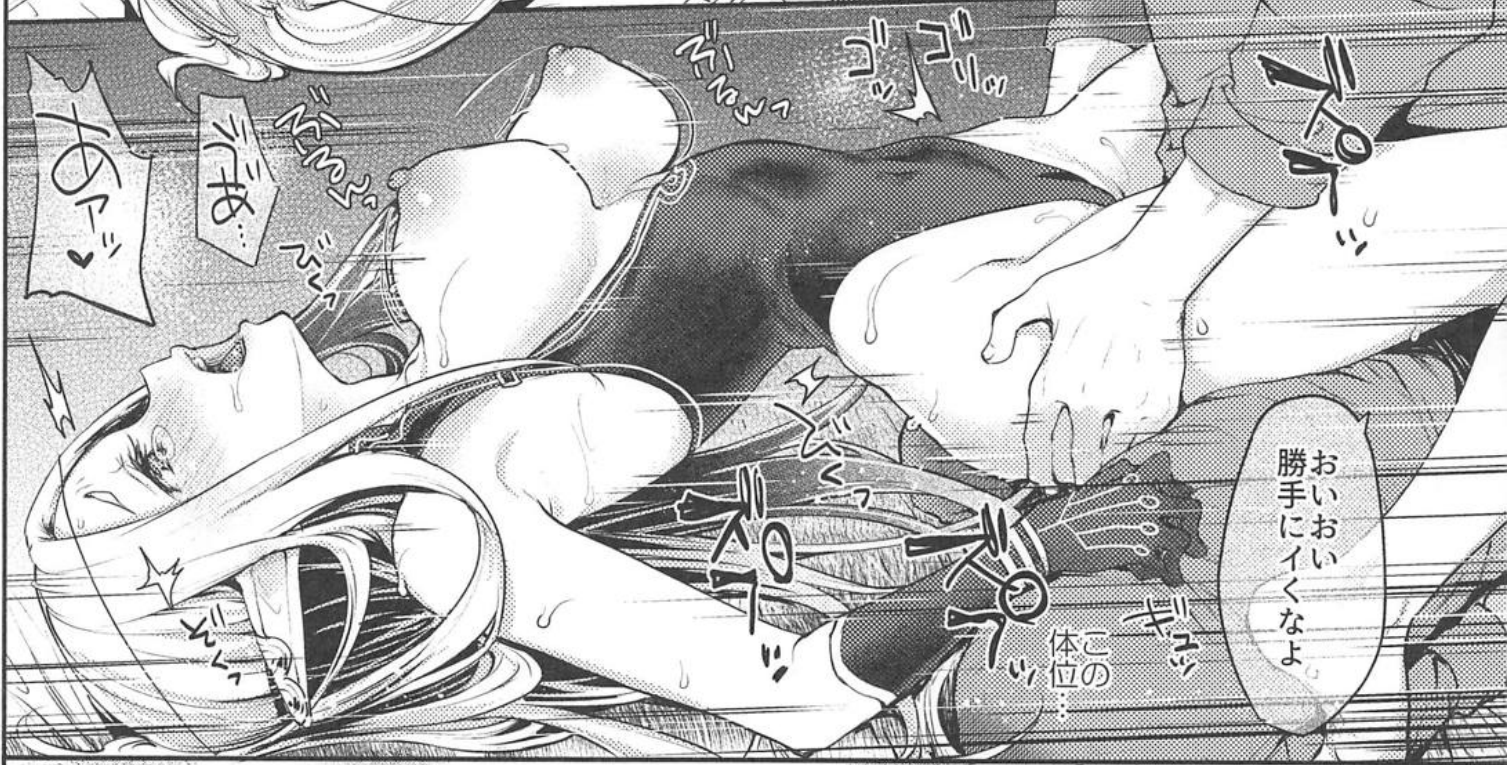
だめえ……!

ビキッ

うるせえ
肉便器

よっと……

えっ……?



おいおい...
勝手にいくなよ。

おちんちん...

「コリコリ
擦れて...」

どんだん吸い付きが
強くなつてきてるぞ

これだけ反応されたら
男冥利に尽きるつてもんだ



感じたく
ないのに

こんな酷い人達を
楽しませたく
なんて
ないのに

お姉さん
気持ち
よさそー

今の面
お前の里の
奴等にも
見せて
やられてえな

ダメだよ
隠しちゃ

でみない







いく時は言えって
いつも言ってるだろ
避妊薬やらねえぞ

またいったか



起きろ

まだ終わって
ねえからな



待ってました!



そら
お待ちかねの
二本差しだ

やった!

腰から広がって...

全身が幸福に包まれて
いるみたい...

自分が快樂に
簡単に流される
肉便器だって

トクン

甘ったるい声
出してる

これでよく
わかっただろ？

私はこんな
こと...!

いやっ...
違うの...!





いくんだろ
正直に言え!



こんなにガツツリ
啞えこんで今更
清楚ぶってんじゃねえぞ!

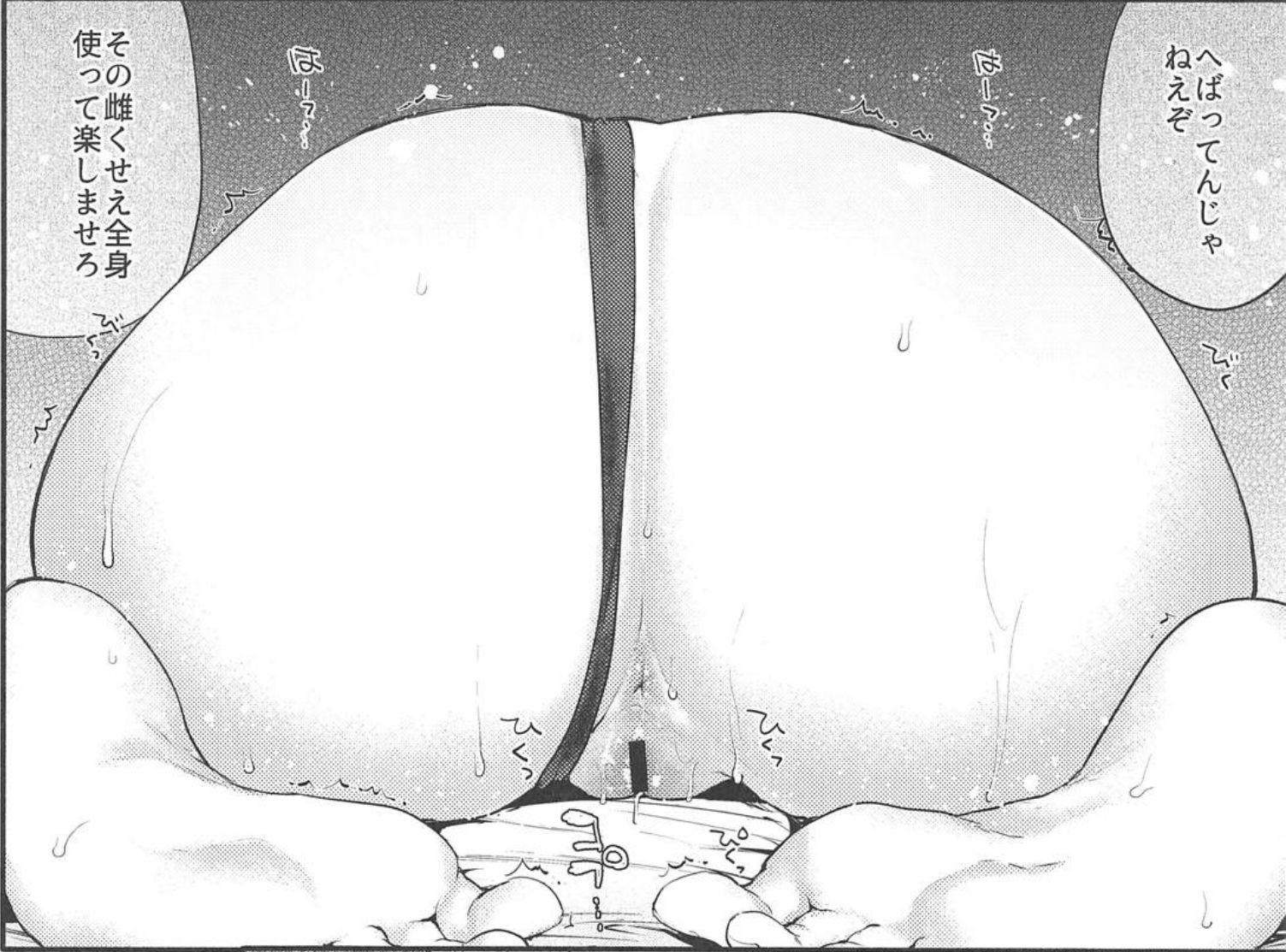


ハハッ
よく言えたな

射精すぞ!

イケ!!





その雌くせえ全身
使って楽しませろ

へばってんじゃ
ねえぞ



お姉さん
もつと沢山
しようね

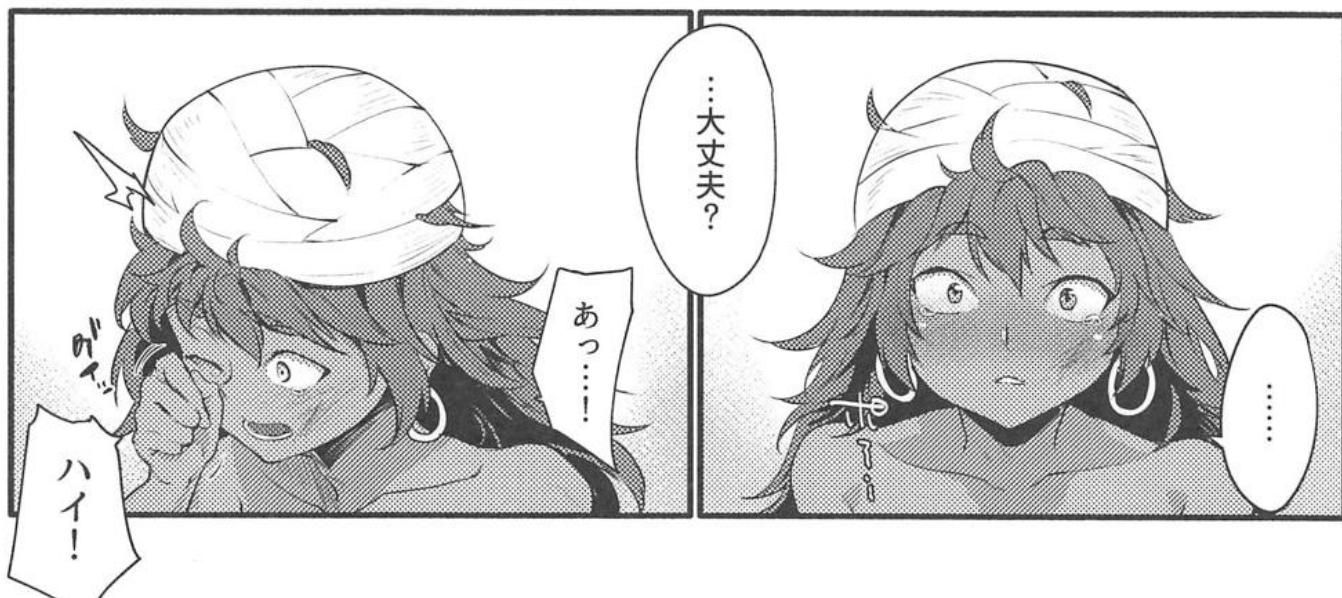
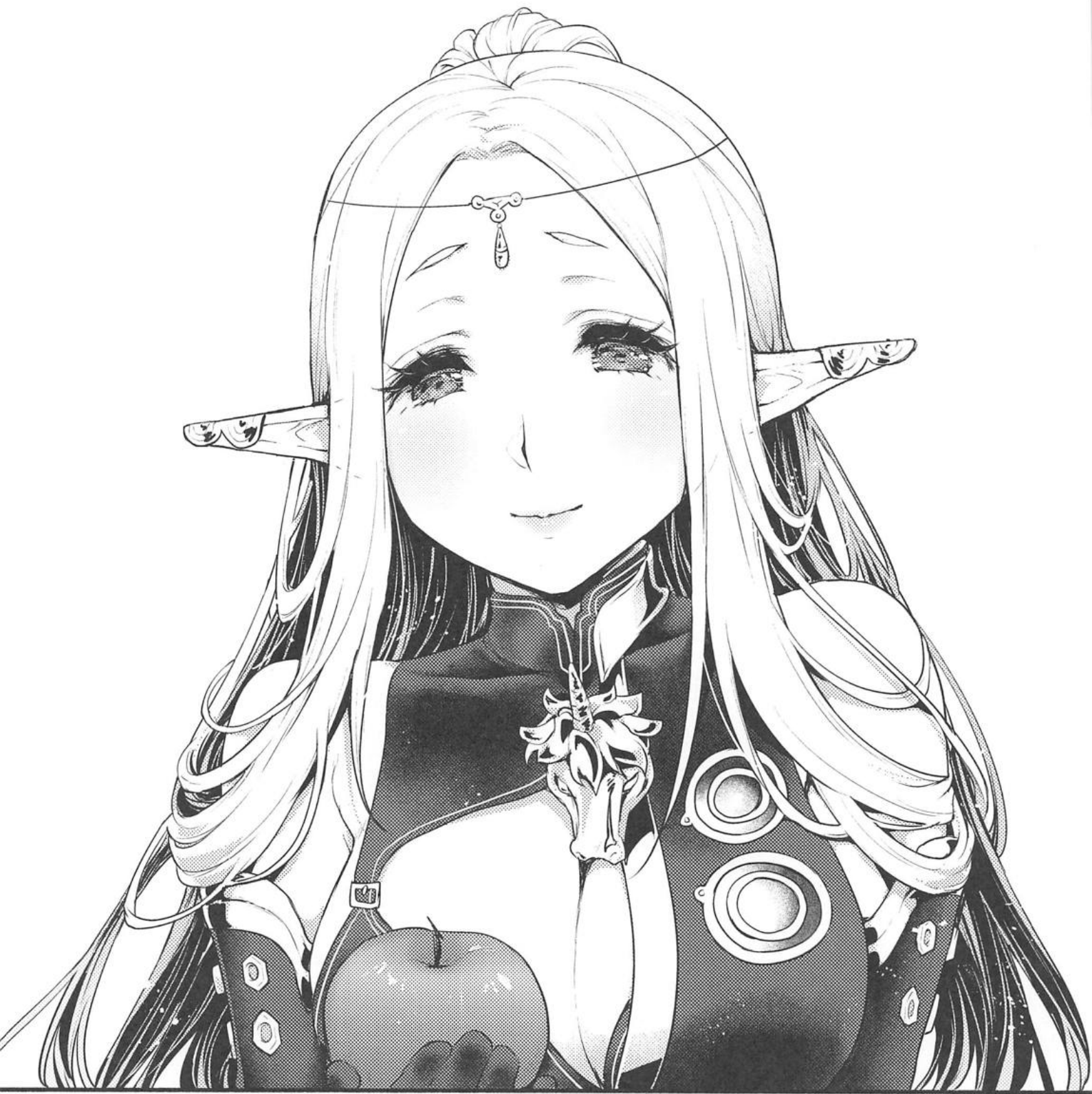
わたしは...

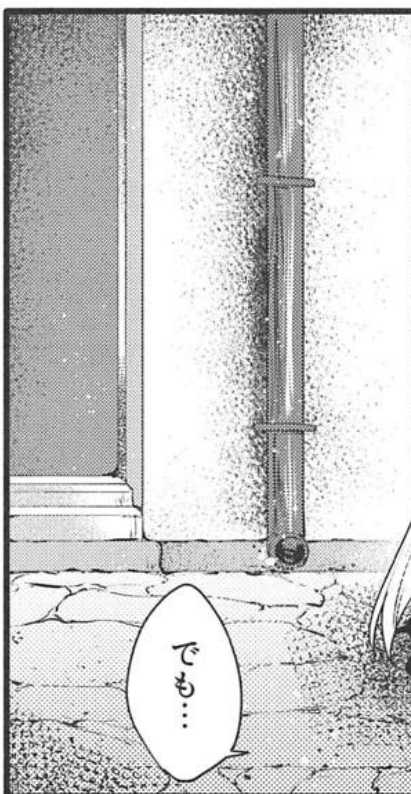
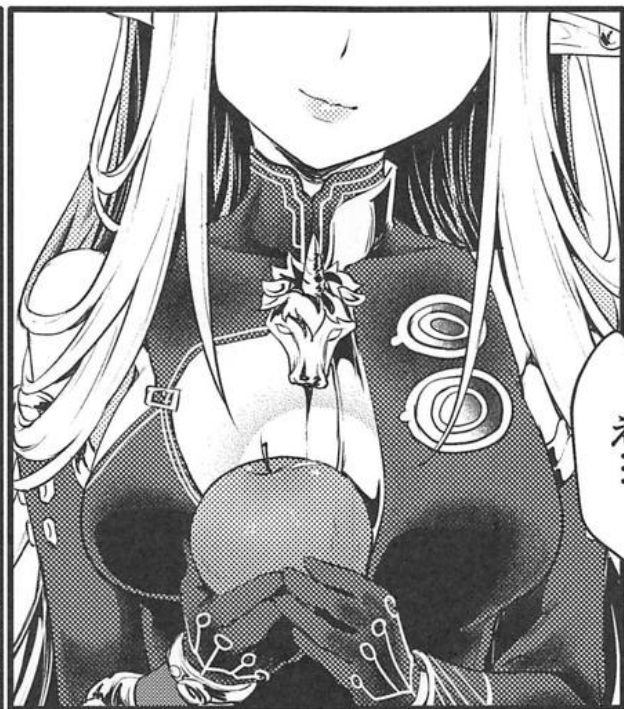
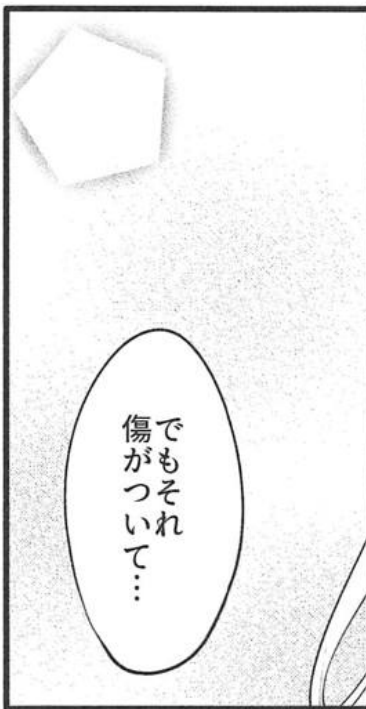
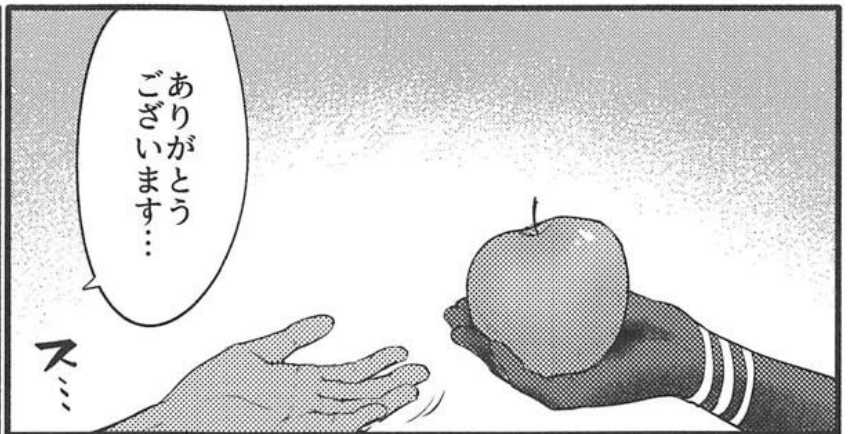
一つも売れて
ねえのか
穀潰し!

……私は……
何で冒険者……

お前は家の恥だ!
もう帰って来るな!

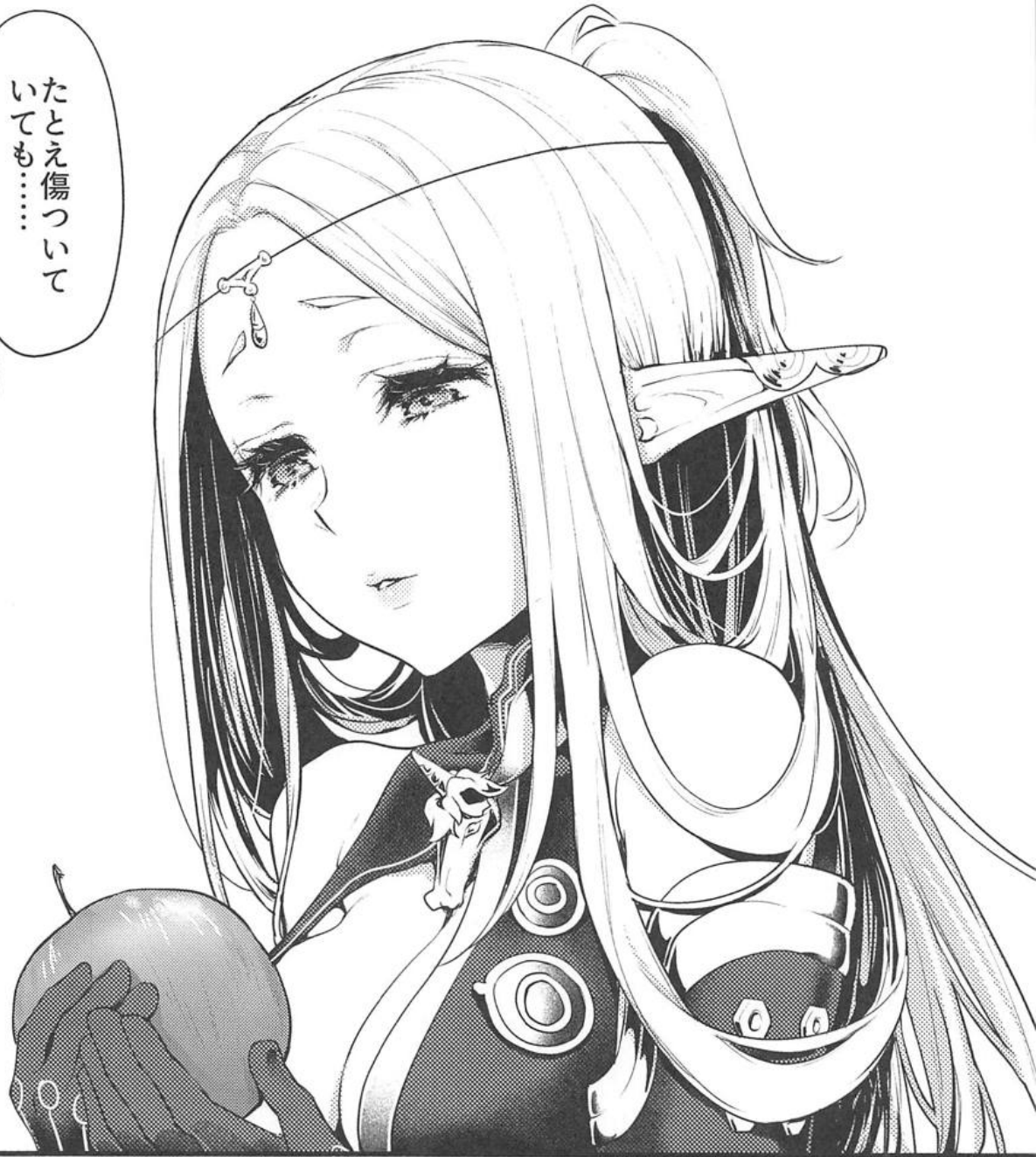






たとえ傷ついて
いても……

この林檎の価値は
失われていない
はずですから――



夢を突き踏み入れた桐遊く、
フオーロックは仲間に見された。
楚々とした振る舞いの奥に眠っていた雌の本能を、
引き出され、処女であつたにも関わらず、
穴という穴を塞がれ、幾度か絶頂を迎える。
その目を境にギルドの性欲処理は彼女の仕事となり、
日々嫌悪と快楽の間で揺れていた。

風のごとく!

はじめてのせかいじゅ1.5